

# Joc Business Interview

Vol.9

## 税理士は、事業を成長させていくためのパートナー



草苺章雄税理士事務所 税理士

クサカリ アキヲ  
**草苺 章雄**

東京地方税理士政治連盟 顧問  
神奈川県税理士政治連盟 顧問  
神奈川エッサムファミリー会 研修部長  
鶴見間税会 会長

### ●事務所 PROFILE

所在地：神奈川県横浜市鶴見区

開業時期：1975年に設立

顧問客数：約100件

スタッフ数：4人のメンバーが業務にあたる

草苺章雄税理士事務所の立ち上げの経緯を教えてください

39歳で独立する前は、国税の監察部、いわゆるマルサにいました。刑事告発を最終目的に、狙いをつけた企業や個人を徹底的に調べていました。課ごとの調査状況は常に極秘で、どんな仕事をしているか誰にも言えないので、だんだん友人も減っていくんです（笑）。緊迫したガサ入れは、勤務していた4年間で84件も経験しました。その後、税務署勤務で多くの税理士の先生方とやりとりし、税を取る側の組織に長くいたことで、税務署が何に着目し、節税するにはどのような方法があるかというノウハウを実践の中で学んでいきました。そのうち、自分も事務所を構えて、中小企業や個人のお客さまとのコツとしたやりとりをする仕事をしたいなと思うように

なりました。隣の芝生は青く見えるとはこのこと。大組織にいくと、個人の力で道を切り開いていく税理士の先生たちがまぶしく見えるんです。40歳を前に現事務所を立ち上げ、最初は、税務署で帳簿記帳の指導員として働きながら、個人のお客さまとの人脈を広げていきました。当時（昭和50年）は規制が強く、広告を出すことができなかった

ので、契約になったお客さまに真摯に向き合うことで、そこから紹介をいただくなど地道に仕事をしてきました。設立初期から、25年、30年の付き合いが続いている方もいますよ。仕事をする上で大切にしていることは何ですか？

税理士は、その企業もしくは個人の、事業を成長させていくためのパートナー。お客さまにすべての情報を提供していただく上で、最善策を考えていくのが我々の仕事だと考えています。現在、個人事業主を含む100

ほどのお客さまを担当させていただいてありますが、月に一度顔を合わせる方も多くいますし、相談のご連絡がきたら一両日中にはお伺いして直接話をするなど、時間をかけてお互いの理解を深めています。

JOCのお付き合いはどれくらいになりますか？

最初にお電話で担当者とお話をしてから4年がたちます。JOCを知る前から、税理士とお客さまのマッチングビジネスを行っている業者さんには、2社ほど登録していたんです。ただ、実際に契約に至ることはなかったの、JOCさんにも正直あまり期待していません（笑）。しかし実際に契約してみると、熱心な担当者が頻りに連絡をくれて、「こんなお客さまがいます、一緒に会いに行きましょう」と私を連れて面談の場を数多く設定してくださりました。担当者とお客さまと私で顔を合わせて、お互いの状況や要望を話し合えるのは、私にとって非常にやりやすかったですね。税理士は、担当する企業や個人のお金の流れをすべて把握します。売上推移、資金繰りの状況から生活スタイルまでさらけ出しますので、お互いに信頼できるかどうかが大切。最初に顔を合わせることで、そのすり合わせができるのは重要だと思います。

JOCに期待することは何ですか？

ほとんどの企業では、すでに税理士と何らかの形で契約されていますので、新規で契約するのは難しい面もあります。ですが実は、「昔からの付き合いいで

契約しているけれど、他にいい税理士さんがいたらお会いしたい」という方も、多くいらっしゃいます。社長の代替わりのタイミングで税理士を変えたいという話も多く、そういったニーズ、タイミングに切り込んで、意欲あるお客さまをご紹介してくださるの、JOCさんならではの出会いだと思います。今後も、いい出会いとつながりに期待しつつ、私自身も継続した信頼関係を築けるよう丁寧な仕事を重ねていきたいと思っています。

### 社内紹介

JRの京浜東北線と鶴見線の鶴見駅、京急本線の京急鶴見駅からほど近い立地に居を構えられています。白を基調とした内装と、清潔感のある雰囲気のおフィスで、先生の丁寧な物腰の影響か落ち着いた空気が漂っていました。

